

## 新規採用医薬品及び削除医薬品等のお知らせ

薬剤部

平成30年度第4回薬事委員会（平成31年3月20日）において、新規採用医薬品、削除医薬品等が決まりましたのでお知らせします。

## ①新規採用医薬品（11成分16品目）

原則、平成31年4月1日から処方が可能となります。◎特別管理薬品

	採用薬品名	薬効
	デザレックス錠 5mg	持続性選択H1受容体拮抗剤
	ヘプタボックスII水性懸濁注シリンジ 0.25mL、0.5mL	組換え沈降B型肝炎ワクチン
	塩化タリウム(201Tl)注 NMP 148MBq	心臓疾患・腫瘍・副甲状腺疾患診断薬
◎	ローブレナ錠 100mg	抗悪性腫瘍剤
◎	ゾスパタ錠 40mg	抗悪性腫瘍剤（FLT3阻害剤）
◎	ビーリンサイト点滴静注用 35mg	抗悪性腫瘍剤・二重特異性抗体製剤
◎	ハムライブラ皮下注 30mg、60mg、90mg 105mg、150mg	血液凝固第Ⅷ因子機能代替製剤
	エクストラニール腹膜透析液 2L シングル バッグ機器専用	腹膜透析液
	モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末	鎮痛・鎮静剤
	サニサーラWディスペンサー用 600mL	手指消毒用速乾性アルコールジェル
	ヒビスコール液A 0.5% 1L	手指消毒薬（クロルヘキシジングルコン酸塩）

## ②削除医薬品（12成分12品目）

（原則院外処方可）

商品名	理由
ザイザル錠 5mg	デザレックス錠採用のため
ヘプタボックスIIバイアル 0.5mL	ヘプタボックスII水性懸濁注シリンジ採用のため
ラングシンチ Tc-99m注	販売中止のため
モルヒネ塩酸塩錠 10mg 「DSP」	使用量減少のため
ヒビスコール液 A0.2% 1L	手術時手指消毒剤をヒビスコール液 A 0.5% 製剤に変更のため
クリアクター静注用 160万単位	経過措置期間終了 80万単位あり
ヒスロンH錠 200mg	使用量減少のため

フルダラ錠 10mg	使用量0のため
ヘルベッサー注射用 10mg	使用量減少のため
ミオコール静注 5mg・10mL	使用量減少のため
リスモダンP 静注 50mg・5mL	使用量減少のため
メキシチール点滴静注 125mg・5mL	使用量減少のため

### ③院外処方専用薬新規登録（21成分23品目）平成30年12月以降登録分

商品名	薬効成分
モビコール配合内用剤	慢性便秘症に使用する薬。マグコロールと塩類。2才以上の小児から使用可能。新薬のため2019年11月末までは1回14日分までの投薬制限あり。
アミティーザカプセル 12μg	院内では24μgを採用。
メトアナ配合錠 LD	メトホルミン 250mg+ スイニー100mgの配合錠。1日2回内服。
メトアナ配合錠 HD	メトホルミン 500mg+ スイニー100mgの配合錠。1日2回内服。
ジェミーナ配合錠	月経困難症治療薬。周期内服と連続内服の2通りの内服方法がある。新薬のため2019年8月末までは1回30日分までの投薬制限あり。
アクテムラ皮下注 162mg オートインジェクター 0.9mL	自己注射できる。院内ではシリンジを採用。院外専用だが患者限定をかけている。
ヒュミラ皮下注 40mg ペン 0.4mL	自己注射できる。院内では40mgシリンジ0.4mLを採用、院外では80mgシリンジも使える。いずれも患者限定をかけている。
ヒュミラ皮下注 80mg ペン 0.8mL	自己注射できる。院内では40mgシリンジ0.4mLを採用、院外では80mgシリンジも使える。いずれも患者限定をかけている。
フリウェル配合錠 ULD 「モカ」	ノルエチニルテストステロンとエチニルエストラジオールの配合錠。ルナベル配合錠 ULDの後発品になる。「フリウェル」は統一ブランド名で、他2社からも発売されている。
アディノバイト静注用キット 1000単位（溶解液付）	血液凝固第8因子、peg化製剤。院外専用だがロック解除必要としている。院内は2000単位を採用
アディノバイト静注用キット 500単位（溶解液付）	血液凝固第8因子、peg化製剤。院外専用だがロック解除必要としている。院内は2000単位を採用
ソスパタ錠 40mg	再発難治、FLT3遺伝子変異陽性のAML患者に用いる。院外専用だがロック解除必要としている。新薬のため2019年11月末までは1回14日分までの投薬制限あり。
アドバイト静注用 3000 単位（溶解液付）	血液凝固第8因子。院外専用だがロック解除必要としている。院内はアディノバイト静注用キット2000単位を採用
ラパリムスゲル0.2%(10g)	結節性硬化症に伴う皮膚病変に使用する。1日あたりの最大塗布量の目安あり。光線過敏症に注意
パラマイシン軟膏(10g)	抗菌薬（バシトラシン、フラジオマイシン）配合の軟膏
クレメジン速崩錠 500mg	院内は顆粒を採用。1回2g=4錠内服。
エディロールカプセル 0.5μg	活性型ビタミンD3製剤。院内は0.75μgを採用している。腎機能低下のある患者に減量して投与される。
ダフクリア錠 200mg	クロストリジウム・ディフィシルによる感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）に使用。通常2錠分2で10日間使用する。院外は使用医師限定をかけている。院内随契登録あり。

ホスリボン配合顆粒 (100mg/包)	低リン血症でのリン補給に用いる。加齢病術後の短腸症候群患者における低リン血症による骨軟化症を予防する。できるだけ分割投与が望ましい。投与量の上限は1日3000mg=30包まで。
オレンシア皮下注 125mg オトゾクタ- 1mL	自己注射できる。院内ではシリンジを採用。院外専用だが患者限定をかけている。
エクストニル腹膜透析液 1.5L シングルバッグ 機器専用	PD液。1日1回だけ使用。処方・注射の随契マスタあり。
エクストニル腹膜透析液 2.0L シングルバッグ 機器専用	PD液。1日1回だけ使用。処方・注射の随契マスタあり。
シクレスト舌下錠 5mg	本来は統合失調症の治療薬だが、DMのある患者のせん妄予防で用いることあり。院内は随契マスタあり。